

第6回気象ビジネスフォーラム開催報告

令和4年2月8日（火）～2月10日（木）にかけ、「第6回気象ビジネスフォーラム～気象データとグリーン社会～」をオンライン開催しました。会員・非会員あわせて全国から約600名の方に申込みいただき、期間中、550名以上の方に参加いただきました。

フォーラム冒頭では、中山国土交通副大臣から、「2050年カーボンニュートラルは我が国の喫緊の課題であり、気象データの果たす役割に期待している」との挨拶をいただきました。また、気象業務振興議員連盟会長の古屋衆議院議員からは、気象と産業の多様な関わりに触れ、「天候デリバティブ等、気象データをビジネスに活用する方法はいくらでもある」との挨拶を兼ねた応援メッセージをいただきました。



中山国土交通副大臣によるご挨拶



古屋衆議院議員によるご挨拶

講演の部では、WXBC 副会長・国立環境研究所理事長の木本昌秀氏から気候変動の最新の知見を、日本経済団体連合会環境エネルギー本部上席主幹の須永逸人氏から2050年カーボンニュートラルに向けた経団連の取組を、(株)LOOP 電力事業本部エネルギー戦略部長の渡邊裕美子氏から、太陽光発電等に関する気象データを用いた具体的なビジネス事例をご紹介します。

トークセッションの部では、WXBC 会長・東京大学大学院情報学環教授の越塚登氏、戸田建設（株）価値創造推進室・技術開発センター環境創造ユニットマネージャーの村江行忠氏、三井住友海上火災保険（株）経営企画部気候変動対策チーム、総務部地球環境・社会貢献室課長の浦嶋裕子氏、気象庁大気海洋部気候情報課の安田珠幾課長の4者にパネリストとして登壇いただき、グリーン社会を目指す上で、気象データはどのように活用されるのか、適応策・緩和策それぞれについて議論を行いました。



トークセッションの様子

また、会員企業等による 12 のオンラインブースを展示、リアルタイムでの商談会を実施しました。

参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。講演やトークセッションの様子は「気象ビジネス推進コンソーシアム (WXBC)」の YouTube で公開しております。ぜひご覧くださいませ。

第 6 回気象ビジネスフォーラム (YouTube 再生リスト)

https://youtube.com/playlist?list=PL2KiA3sLodhiJCABJb4I5J1FgFGy_548T

今後も WXBC は気象データの利活用促進、気象データを扱える人材の育成支援、気象データを有効活用した既存ビジネスの効率化・新規ビジネスの創出支援等に積極的に取り組んでいきます。